

事後評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	29	計画名	地域の交流と経済活動の活性化を支えるみちづくり	事業主体	滋賀県
				施行箇所	県下全域

(意見)

○事業の進捗状況について

完了予定31事業に対して、25事業が完了したことを確認した。

○事業効果の発現状況について

拠点間の所要時間が短縮され、交通の円滑化により地域の交流を支える効果があることを確認した。

○評価指標の実現状況

所要時間の合計短縮(分)は16分であり、最終目標値(16分)を達成していることを確認した。

○主要事業に関する事項

国道307号 長野バイパス 長野・江田工区について、費用便益比は1.7であり、事業実施の妥当性が認められた。

今後の方針（案）に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	29	計画名	地域の交流と経済活動の活性化を支えるみちづくり	事業主体	滋賀県
				施行箇所	県下全域

（今後の方針（案）について）

- ・未完了事業については、次期整備計画に位置付け、引き続き事業を推進されたい。